

令和5年第12回清瀬市教育委員会定例会会議録

令和5年第12回清瀬市教育委員会定例会が令和5年12月22日（金）午前9時30分に招集された。出席委員、議事の概要は次のとおり。

- 1 日 時 令和5年12月22日（金）午前9時30分
- 2 場 所 市民協働ルーム
- 3 付議案件 別紙議事日程のとおり
- 4 出席委員 坂田 篤 （教育長）
宮川 保之 （教育長職務代理者）
鈴木 美紀 （委員）

※粕谷衛（委員）と尾崎啓子（委員）は欠席

- 5 事務局 南澤 志公 （教育部長）
大島 伸二 （教育部参事兼教育指導課長）
馬場 一平 （教育部参事兼教育支援担当課長）
宮本 央子 （教育企画課長）
山口 由希 （図書館長）
- 6 書記 鈴木 和也 （教育企画課主事）

令和5年第12回清瀬市教育委員会定例会

令和5年12月22日(金)

市民協働ルーム

定例会

日程第1	会議録署名委員の指名(鈴木委員)		
日程第2	教育長報告		
日程第3	教育委員報告		
日程第4	議案事項21	令和5年度清瀬市教育委員会表彰審査会について	教育企画課長
日程第5	報告事項1	令和5年度「命の教育フォーラム」について	教育支援担当 課長
日程第6	報告事項2	清瀬市立図書館サービス基本方針(素案)について	図書館長
日程第7	報告事項3	子供読書活動推進計画期間の延長について	図書館長
日程第8	報告事項4	清瀬市立科山荘条例の廃止について	生涯学習スポ ーツ課長
その他			

議事の日程並びに議事の概要並びに議決事項

開会

坂田教育長が開会を宣言

日程第 1 会議録署名委員の指名(鈴木委員)

鈴木委員を指名

日程第 2 教育長報告

教育長 時間の都合で省略する。

日程第 3 教育委員報告

鈴木委員 12月1日に清瀬第八小学校の開校50周年記念式典に参加した。子供たちと職員が協力してよい周年行事となっていたと思う。

「令和6年度 特色ある学校づくり」に係るプレゼンテーションへ参加した。各校の想いを聞かせていただいた。特に清瀬第七小学校のプレゼンが印象に残った。どの学校の内容も教育委員会として後押ししていきたいと思う。

宮川職務代理者 11月20日に清瀬第四中学校のA訪問へ参加した。

12月19日に清瀬第三小学校のB訪問へ参加した。計算の過程をノートに残す習慣の指導が重要であると思う。

学校訪問の際にスコップやプランターが放置されている等の管理が出来ていない学校があった。

「令和6年度 特色ある学校づくり」に係るプレゼンテーションへ参加した。プレゼンテーションを行う際に事務局から各校へ何か特別な指導を行ったか。

教育支援担当課長 「令和6年度 特色ある学校づくり」のプレゼンテーションについて、今年度に大きく変更した点はなく、これまでも提示していた資料をベースに各校で作成を行っていただいている。

宮川職務代理者 プレゼンテーションのグループ分けが小中連携教育を意識した内容となっており、事務局の工夫が感じられ良かったと思う。

内容について、学校間で格差が出てきているように感じた。

教育支援担当課長 グループ分けを中学校区のグループにして、小中連携教育を意識していただけるように行った。

特色ある学校づくりは、事務局が内容を精査して、予算の配当を行っていくものであり、各校長先生へ特色ある学校づくりがどのようなものであるかを意識していただけるように直接対話を行っていききたいと思う。

教育長 今後、小中連携教育を推進していく方法として、合同でプレゼンを行うことも良いのではないかと思います。

鈴木委員 今回のプレゼンテーションの中で、小中学校間で先生や校長先生同士が

連携されてよく話し合っている学校があり、子供も含めて連携していきたいという思いがあると感じた。連携校でどちらかの内容をそのまま受け取るのではなく、お互いに相談をして行うことで、地域の良さを生かしていると思った。

教育長 清瀬の100冊の読書感想文について何かご意見はあるか。

鈴木委員 読書感想文は本が主体である必要がある。本よりも自分の意見などの自分に関することが多くなっている感想文があった。教員や選考委員の方にはその点にも視点を持って選考していただければと思う。

教育長 教員が読書感想文について指導する際に、書き方のルールやポイントを抑えさせる必要があるが、それが出来ていなければ何か対策をしていかなければならない。

鈴木委員 学校間での格差があると思う。わずかな時間でも読書感想文を書く時間や本についてポップを作成するなど読書に絡んだ単元を日常の授業で行うかでも差が出てくると思う。

読書感想文を書くことは時間がかかる授業であり、教員の中にはわからないからとりあえず書かせるだけという指導を行っている可能性もある。指導の仕方については全体で何か対策を行う必要があると思う。

教育長 このことは学力の根幹をなす非常に重要な問題である。

宮川職務代理者 それぞれの教科で学習の積み重ねが重要となってくる。国語の場合には文章を読む力や書く力をつけていくことで論文などの長く複雑な文章を読み書きできるようになっていく。その力を身につけるためにも読書感想文の書き方の指導が重要となってくる。

教育長 具体的な対策を考えていく必要がある。先生方に対して研修を行うことやオンデマンド方式で映像等を見ていただいたうえで子供たちへ課題を出していく等が考えられる。これについては今後、具体的に議論を行いたい。

学校でのスコープやプランターが放置されている件について、何か意見があるか。

鈴木委員 プランターについては、これから球根を植えていき卒業生を送る際と新入生を迎える際に花を咲かせて迎えようというためのものであると思うが、活用方法を学校内で共通認識していくことや管理する場所については検討する必要があると感じた。

教育長 スコープの管理については安全にも関わってくる問題である。スコープ等の備品の取扱いについては指導を行う。事務局側で学校監査の際に学校の外周についてチェック項目に加えていくことは可能か。

教育企画課長 検討していく。

日程第 4	議案事項21 令和5年度清瀬市教育委員会表彰審査会について
-------	-------------------------------

教育長 個人情報に抵触する可能性あるため秘密会での取扱いとする。

日程第 5 報告事項1 令和5年度「命の教育フォーラム」について

教育支援担当 命の教育フォーラムを今年度も実施する。周知についてはホームアンドスク
課長 ールで保護者の方へ通知する予定である。

内容については、いじめ問題について取り上げ、新しくなった教育相談室の心理士による講演、芝山小学校での取り組みの発表、中学校の生徒会の討論会を行う。

成果については後日、報告する。

宮川職務代理者 チラシの裏面に学力調査の際に清瀬の子供たちが命について真剣に考えているというデータ等を載せると良いと思う。

教育長 次年度以降に検討を行う。

日程第 6 報告事項2 清瀬市立図書館サービス基本方針(素案)について

図書館長 これからの清瀬の図書館を創造する会の委員の方と議論を行い、課題を共有しながら清瀬市立図書館サービス基本方針の素案を作成した。

今後、1月4日から24日を実施期間としてパブリックコメントの募集を行い、いただいた意見を踏まえて清瀬市立図書館サービス基本方針を決定する。

日程第 7 報告事項3 子供読書活動推進計画期間の延長について

図書館長 平成31年度に策定した第3次清瀬市子供読書活動推進計画について、令和5年度までの期間としていたが、令和7年度までの延長を行う。

理由としては、第3次清瀬市子供読書活動推進計画を新型コロナウイルス感染症の蔓延により当初予定していた計画が実施できなかったためである。

第3次清瀬市子供読書活動推進計画は2年間延長しても活動を行うことが可能であり、延長することで令和8年度から始まる予定の第5次清瀬市長期総合計画や第3次清瀬市教育総合計画マスタープランとの整合性を図ることができる。また、東京都の第四次東京都子供読書活動推進計画の計画期間も令和7年度までとなっている。

以上のことから、第3次清瀬市子供読書活動推進計画を2年間延長しても問題ないと判断した。

日程第 8 報告事項4 清瀬市立立科山荘条例の廃止について

教育長 生涯学習スポーツ課長が欠席のため、教育部長より報告する。

教育部長 昨日の市議会本会議において、清瀬市立立科山荘を廃止するための条例が可決された。清瀬市立立科山荘は長野県立科市に所在する市民のための保養施設であり、昭和46年に立科林間学園として整備され、平成10年にリニューアルをした。建築から25年が経過し、運営上の課題や施設の課題があり、それらを踏まえて廃止することとなった。令和7年3月末をもって清瀬市立立科山荘の運営が終了する。

教育長 現在、小学5年生の移動教室として、清瀬市立立科山荘を利用している。今後、教育委員会としてどのように対応を行うか議論する必要がある。

- 鈴木委員 市議会では小学5年生の移動教室については何か意見があったか。
- 教育部長 市議会でも意見や質疑があった。市議会に、移動教室で求める効果は清瀬市立立科山荘以外でも達成することができ、これから学習指導要領のねらいが達成できる内容を考えていくと答弁を行った。
- 鈴木委員 集団活動ができて、学習指導要領のねらいを達成できる場所を確保するのは、他の学校がすでに同じような条件の場所を確保している点を踏まえて容易なことではない。子供たち、保護者、教員が安心できるようにするためにも至急に検討を行ってほしい。
- 教育指導課長 これまでも宿泊行事の在り方については、課題をご指摘いただいているところであり、検討してく予定ではあったが、立科山荘の件を踏まえ、早急な対応が必要と考えている。現在、検討委員会の設置を準備している。
- 宮川職務代理者 他自治体では同じ立科に施設があったが、平成に入ってすぐに廃止する自治体もあり、清瀬市はよく運営してきたと思う。
利用率が低い公共施設については廃止していく必要があると考える。
検討委員会の設置を行った際には、教育委員からの意見も反映できるように設計していただきたい。
- 教育指導課長 検討委員会の進捗については、随時、教育委員への報告を行っていきたいと思う。
- 鈴木委員 学校や保護者の不安をしっかりと確認して、教育委員会だけで決定するのではなく、意見をくみ取りながら進めていってほしい。
- 教育指導課長 保護者の考えも反映できるよう、検討委員会に保護者の代表にも出席してもらえるように進めている。
- 教育長 各校で設定している育てたい資質・能力を育てられるような体験学習ができるように進めていきたいと考えている。

閉会

坂田教育長が閉会を宣言

閉会 午前10時32分

令和5年12月22日

上記のとおり会議の顛末、大要を記し相違ないことを証する。

清瀬市教育委員会

教 育 長

教 育 委 員